

令和7年度第4回教育研究評議会議事要旨

日 時 令和7年7月16日（水） 14時30分～15時12分

場 所 第一会議室（Zoom 併用）

出席者 22名

長谷山理事長、穴沢学長（議長）、米澤理事・事務局長、江頭副学長、片桐副学長、玉井副学長、沼澤副学長、高橋保健管理センター所長、大津 CGS 教育支援部門長、プラート CGS グローカル教育部門長、田中経済学科長、林商学科長、河森企業法学科長、片山一般教育系学科主任、乙政現代商学専攻長、猪口アントレプレナーシップ専攻長、西村教授、中島教授、石川教授、小倉教授、三浦教授、赤塚教授

公欠者 3名

尾形言語センター長、木村情報総合センター長、嘉瀬教授

陪席者 3名

伊藤監事、柏木監事、布施監事

議事に先立ち、6月11日開催の令和7年度第3回教育研究評議会における議事要旨の確認が行われた。

議題1. 国立大学法人北海道国立大学機構経営協議会外部委員について

長谷山理事長から、国立大学法人北海道国立大学機構経営協議会外部委員について、鈴木洋一郎氏の辞任に伴い、後任の北海道経済産業局長である浦田秀行氏を任命したい旨の提案があり、審議の結果、原案どおり承認された。

議題2. 小樽商科大学アドミッション・ポリシーの一部改正について

片桐副学長（アドミッションセンター長）から、小樽商科大学アドミッション・ポリシーの一部改正について審議資料2に基づき提案があり、語句の漢字使用に揺れがみられた箇所を修正のうえ、改正することが承認された。なお、修正内容は、片桐副学長に一任されることとなった。

議題3. 大学総括理事候補者の選考について

穴沢学長から、理事長からの依頼により、令和7年11月28日までに大学総括理事候補者の推薦を行うため、大学総括理事候補者選考会議（以下、選考会議）を設置し、選考手続を進めたい旨の提案があり、審議の結果、原案どおり承認された。

続いて、電子投票が行われ、尾形言語センター長、乙政現代商学専攻長、河森企業法学科長、木村情報総合センター長の4名が選考会議の構成員に選出された。

なお、過半数代表者については8月より交代となることから、第1回選考会議については8月に入ってから速やかに開催する予定である旨発言があった。

報告事項1. 教員の再雇用について

穴沢学長から、本年度末をもって定年退職予定の教員1名から再雇用の申し出があり、「北海道国立大学機構職員就業規則」に基づき、令和8年4月1日から再雇用することとした旨、報告があった。

また、本年4月1日から再雇用している教員3名から、再雇用期間の更新の申し出があり、令和8年4月1日から再雇用の期間を1年間更新することとした旨、併せて報告があった。

なお、本件は9月10日開催の学部・大学院合同教授会において報告予定である旨、説明があった。

○次回開催について

次回の教育研究評議会は、9月10日（水）14：30に開催する予定である。